鶴岡東	003 000 000 | 3
近　江	014 100 11X | 8

鶴岡東 敗退

第１０４回全国高校野球２回戦

＜鶴岡東―近江＞３回表鶴岡東無死、渡辺千尋が左越えに本塁打を放つ　＝甲子園

近江に３―８　16強入りならず

第１０４回全国高校野球選手権大会第７日は12日、兵庫県西宮市の甲子園球場で２回戦が行われ、本県代表の鶴岡東は滋賀県代表の近江に３―８で敗れ、第１０１回大会以来の16強入りはならなかった。

鶴東は右腕渡辺千尋が今大会初先発した。二回に失策が絡んで先制点を奪われたが、三回に９番渡辺のソロ本塁打で同点に。２番土屋奏人が大会通算３本目の２点本塁打を放ち、勝ち越した。だが、直後の守りでは死球や失策で窮地を招き、４点を失った。

終盤の七、八回は得点圏に走者を進めたが、反撃ならず。今春の選抜大会で準優勝した近江の右腕山田陽翔から12三振を喫し、要所を抑えられた。

購読・試読のお申し込みは―
フリーダイヤル
０１２０-８１-８０４０

山形新聞

発行所
山形新聞社
〒990-8550
山形市旅篭町2-5-12
総　合　案　内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
（平日9時30分～17時30分）

(c)山形新聞社2022

2022年
8月12日
<金曜日>

電子速報版

やましんe聞
特別号外
■やまがたニュースオンライン
yamagata-np.jp
■モバイルやましん
yamagata-np.jp/mobile/

詳しくは山形新聞をご覧ください。